

標的型メール攻撃事例

～ 社団法人に所属する A 氏になりすました標的型メール～

社団法人の A 氏が甲社職員等に
送付した実際のメール

社団法人の A 氏になりすまし乙社
職員等に送付された標的型メール

送信者： ██████████@██████.or.jp
日時： 2011年8月26日 11:21
宛先： ██████████
CC： ██████████ <██████@██████.or.jp>
件名： (資料事前送付)【8/31(水)10:30～@██████:開催の連絡】 部品一括調達
添付： ██████████.pdf (██████)

関係各位

██████████です。
首題打ち合わせにおける調整用資料を事前に送付させていただきます。
ご確認のほど宜しくお願い致します。

なお、8/31(水)の当日は、弊社より印刷版を用意致しますので、
添付ファイルは事前の確認用としてご活用頂ければ幸いです。

以上。

送信者： ██████████
日時： 2011年8月26日 21:44
宛先： ██████████@██████.co.jp
件名： (資料事前送付)【8/31(水)1
添付： ██████████.pdf (529 KB)

関係各位

██████████です。
8/31(水)の当日は、弊社より印刷版を用意致しますので、
添付ファイルは事前の確認用としてご活用頂ければ幸いです。

以上。

- 実際のメールが送付された約10時間後に、同メールの本文をほとんどそのまま引用した標的型メールが送付
- 社団法人の A 氏が実際のメールを送付した際に、参考送付していた同社団法人の B 氏の PC がのっとり、メールの情報が窃取されていた模様